

令和6年度がスタートしました!

新型コロナウイルス感染症法上の位置付けが5類に移行して、今月で1年を迎えました。日常生活は平常に戻りつつありますが、依然として流行の波を繰り返しています。スポーツ団体の皆様におかれましても、日常の活動はもちろんのこと、各種大会や交流会等も感染症対策を講じながら、工夫して活動に取り組んでおられることと思います。

さて、総合型地域スポーツクラブは、本年度は設立クラブ49と準備中クラブ3の合計52クラブでスタートしました。総会等も終えられ、各種定期教室やイベント等も計画的に実施されていることと思います。

クラブの中には、会員の減少や予算の不足等、現実的な課題を抱えながら、日々奮闘されておられる話も伺うこともあり、知恵を絞りながら事業を計画されたのではないのでしょうか。



- 第1回広域スポーツセンター企画運営委員会
- 第1回総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会理事会
- 山口県総合型地域スポーツクラブ協議会総会 が終了しました!

去る5月14日、12人の企画運営委員さんのもと、「第1回やまぐち広域スポーツセンター企画運営委員会」が開催されました。



福田一儀委員長の司会により、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画、生涯スポーツ推進センターの体制や業務、総合型地域スポーツクラブの創設・

育成に向けた取組についての議事が行われ、最後に、総合型地域スポーツクラブの今後の在り方について、事務局から現状と課題が示された後、フリートーク形式で協議を行いました。協議の主な内容は、以下のとおりです。

1 総合型スポーツクラブの現状と課題

現 状

- ・クラブ数、会員数、県民加入率はここ数年横ばい、または緩やかな減少傾向
- ・全国的にも会員の高齢化、指導者の後継者不足等の指摘

課 題

- ・持続可能なクラブ運営のための人的、物的、財務的資源の確保
- ・さらなる多種目、多世代、多志向の活動へ向けた取組
- ・事業の公益性の担保

2 総合型地域スポーツクラブの今後の在り方について（主な発言内容を一部抜粋、順不同）

- 新しいクラブを作ることも大切であるが、今あるクラブを拡充することも大切である。地域連絡協議会や地域フェスタ等で、課題を協議することもよい。困っているクラブや助けを求めているクラブがあれば、同一市町のクラブが支えたりつながったりすることが大切である。
- 活動する中で、子どもたちに地域やクラブに愛着をもたせると、若い指導者として帰ってくる。

わくわく（輪く和く）通信

山口県生涯スポーツ推進センターだより

Vol.55

2024年

5月

スポーツくじ



- クラブは、社会性・公益性が大切で、市町との連携のもと、市町のスポーツの振興やスポーツを通したまちづくりも考える必要がある。地域の子どもは地域で育てる思いも大切である。
- 部活動の地域移行は、子どもたちのスポーツの環境をよくするためのものと考えている。指導者の待遇や安全面が不透明で、市町の方向性がはっきりしていない。
- 大学生が地域に出向いてスポーツの指導をしたり共に活動したりすることは可能である。学生の成長にもつながる。大学の人材や施設をしっかりと活用してほしい。
- ある事象が成熟期から衰退期に向かう時には、新たな視点や取組が必要。総合型地域スポーツクラブには、まだ期間が残っている。現場には知恵がある。これから右肩上がりになるのは可能である。

企画運営委員会後に開催された連絡協議会理事会では、境会長のもと、次回総会に向けて協議が行われました。「総合型地域スポーツクラブは、地域から認知されていることが大切であり、質を高め、足元を固める必要がある」という意見も出され、右のようなワークショップを県連絡協議会で実施する提案がなされました。

みんなでやろう！
「総合型地域スポーツクラブワークショップ」
テーマ1「部活動の地域移行」
テーマ2「クラブの担い手」

令和6年度の研修会のお知らせ

令和6年度は、下記のような事業を予定していますので、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。なお、スポーツ指導者等派遣事業の助成を受けるクラブは、いずれかにご参加をお願いします。

(1)総合型地域スポーツ関係研修会等

第1回創設・育成研修会	令和6年6月7日(金)	山口県総合保健会館
クラブマネジメント研修会 兼 アシスタントマネジャー養成講習会	令和6年8月24日(土) 25日(日)	山口県総合保健会館
第2回創設・育成研修会	令和7年2月頃	未定

(2)地域指導者養成に関する研修会

ACP 普及講習会	令和6年6月29日(土) 13:00~16:30	場所 ながと総合体育館(ルネッサ長門) 講師 佐藤善人 青野博
ACP ブラッシュアップ研修会	令和6年12月7日(土) 10:00~16:00	場所 セミナーパーク(山口市) 講師 佐藤善人 青野博

「ACP普及講習会」参加者募集中！

幼児期・ジュニア期の運動に親しむ子どもを育てるスポーツ指導者の指導力向上を図ることを目的に開催されます。日々のスポーツの指導において、大変役に立つ内容となっていますので、奮ってご参加ください。

また、この講習会は日本スポーツ協会公認スポーツ指導者更新研修会も兼ねています。要項の確認や申込はホームページからできます。

👉 [山口県スポーツ協会 \(yamaguchi-sports.jp\)](http://yamaguchi-sports.jp)



ACPとは

子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する目的で、日本スポーツ協会が開発したもので、子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かせる運動プログラムのことです。

スポーツ指導者等派遣事業 を活用してみませんか？

「競技スポーツやレクリエーション、障害者スポーツの種目別指導者を呼んで教室を開催したい！！著名な講師を呼んでイベントや講演会を開催したい！トレーニングや栄養に関する研修会をしたい！」などの思いを叶えるため、(公財)山口県スポーツ協会では助成金を交付しています。

昨年度は、延べ28クラブがこの事業を活用し、「資格を持った講師に指導していただくことで、質の高い内容を提供できた。地域の高齢者の健康とコミュニティの一助となった。日頃体験できない種目を実施することができ、子どもから大人まで参加し楽しんでいただけた。」などの声をいただきました。

今年度も、5月からの事業を対象に募集を開始していますので、ぜひご活用ください。



昨年度の活用実績 延べ28クラブ

- ・定期教室
(子ども向け運動教室、水泳、ヨガ、健康体操、ダンス、ニュースポーツなど)
- ・講座(薬草)
- ・トップアスリートによる教室
(陸上、バスケットボール、バレーボールなど)

- ①事業対象期間は、令和6年5月1日(水)から令和7年2月28日(金)
(3月の事業、また、事業実施後の申請は対象外)
- ②助成額は1クラブ12万円上限
- ③対象となる経費は、指導者の派遣に要する「謝金」「旅費」「傷害保険料」
事業の実施に係る「印刷製本費」「借損費」「振込手数料」
- ④総合型地域スポーツクラブまたは総合型地域スポーツクラブ準備団体として、山口県の認定を受けている
- ⑤研修会への参加及び地域連絡協議会・地域スポーツフェスタへの参画
- ⑥振込先は申請団体名義の口座
- ⑦振込先口座名義人が申請団体の代表者と異なる場合は委任状の提出
- ⑧チラシには啓発バナーを掲示
- ⑨謝金、旅費を併せて支払う際には必ず源泉徴収が必要
- ⑩指導者の派遣に要する「謝金」「旅費」の支払いは振込
- ⑪報告書の証拠書類は、納品書・請求書・領収書の提出が必要
(請求書、納品書がない場合は報告書類に理由を記載)
- ⑫報告書の提出は、事業が終了した日から30日以内、2月15日以降の事業については、
3月15日までに提出 *その他、詳細は要綱をご確認ください

◆申請にかかわることなどわからないことがあれば、お気軽に中央生涯スポーツ推進センター((公財)山口県スポーツ協会内)へお問い合わせください。

総合型地域スポーツクラブ 訪問日記

クラブ名	イベント名	訪問日	訪問者
名田島コミュニティクラブ	小学校芝生化 10 周年記念春キャンプ	5 月 11 日(土)	岡村睦美

今回は、名田島コミュニティクラブのイベントにうかがいました。名田島地区は山口市南部に位置し、人口が約 1,170 名、小学校の児童数約 30 名という小さな地域です。そのような地域の中で、クラブは 17 年目を迎え、定期活動のほか、地域団体と連携したイベント等、活発に活動をされています。



今回のイベントは、自治会、地域交流センター、クラブの共催で小学校のグラウンド芝生化 10 周年を記念して行われました。イベントには、全校児童の約半数とスタッフの約 30 名が参加していました。テント設営

では、上級生が下級生をフォローし協力しながら組み立てている様子が見られました。残念ながら翌日が雨予報であったため、設営後はテントを体育館の中に移動し、体育館内での一泊となりました。自由時には、芝生の上で鬼ごっこをしたり、しゃぼん玉をしたりと、強風で少し寒い中でも元気いっぱい子どもたちでした。夕飯は、班に分かれてのカレー作りで、上級生が野菜を切り、下級生が炒めるといった役割分担をして料理も楽しんでいました。名田島地区で育った野菜やお米を地域の方が提供してくださり、地産地消のおいしいカレーができて、スタッフが心配になるほど何杯もおかわりをする子どももおり、友だちと過ごす楽しい雰囲気食欲も増進させたのでしょう。参加した子どもたちからは来年も実施してほしいとの声があり、大好評だったようです。



地域団体が減少している現在、名田島地区においても数年前に子ども会がなくなったそうです。その代わりに名田島コミュニティクラブが担っておられ、名田島地区には欠かせない存在になっていると感じました。

地域団体が減少している現在、名田島地区においても数年前に子ども会がなくなったそうです。その代わりに名田島コミュニティクラブが担っておられ、名田島地区には欠かせない存在になっていると感じました。



山口県スポーツ協会の地域スポーツグループに 2 名のスポーツコンシェルジュ（リーダー・クラブアドバイザー）が配置されています。今年度もよろしくお願いいたします。

スポーツコンシェルジュ 大塚 準

みなさん、こんにちは。この 4 月に、山口県スポーツ協会に着任いたしました大塚と申します。着任して 2 か月が経過しようとしていますが、まだまだ分からないことが満載状態の毎日です。

この間、いくつかの総合型地域スポーツクラブの総会や連絡協議会等に参加させていただいて、それぞれの特色ある活動や組織作り等について学習させていただきました。

今後も機会を捉えて、各クラブや地域スポーツフェスタ等にお伺いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

クラブアドバイザー 岡村睦美

そろそろこの名前も聞き飽きたかもしれませんが、今年度もクラブアドバイザーとしてお世話になります岡村です。総合型クラブの担当となり、いつの間にか 10 年以上経ちました。いつもクラブの皆さまからたくさんのことを学ばせていただき感謝しております。今年度もクラブ訪問や協議会、研修会等で皆さまにお会いできることを楽しみにしております。

少しでもお役に立てるように頑張りたいと思いますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

【生涯スポーツ推進センター問い合わせ先】

中央生涯スポーツ推進センター（山口県スポーツ協会）
TEL 083-933-4697 FAX 083-933-4699



クラブアドバイザーは、スポーツ振興くじ (toto) 助成を受けて活動しています。